

6 福事研第 19 号
令和 6 年 9 月 12 日

学 校 長 様
教育関係者 様

福岡県小中特別支援学校事務職員研究会
会 長 馬 原 伸 司

第 27 回福岡県小中特別支援学校事務職員研究大会の
開催について（第一次案内）

初秋の候、貴職におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素より、本会の研究活動に格別のご理解とご協力を賜り、深く感謝申し上げます。

さて、「第 27 回福岡県小中特別支援学校事務職員研究大会」を別紙要項のとおり開催することとなりました。つきましては、公務ご多用のところ誠に恐縮ですが、貴所属職員の参加につきまして、特段のご配慮をいただきますようお願い申し上げます。

なお、福岡県教育委員会、福岡市教育委員会及び北九州市教育委員会の後援につきましては現在申請中ですが、日程の告知を急ぐため、予定として表示させていただきました。参加の手続き等につきましては、後日改めて第二次案内としてお知らせいたします。

2024（令和6）年度

第27回福岡県小中特別支援学校事務職員研究大会 開催要項（1次案内）

- 1 大会テーマ 学校事務をカスタマイズしよう ～組み合わせは無限大～
- 2 目的 学校を取り巻く複雑な課題に取り組むには、事務職員ひとりひとりが置かれた場所で学校事務をカスタマイズしていくことが重要です。自分が持つ個性やスキルを組み合わせること、そして学び続ける者同士が協力することで可能性が広がります。自分なりのカスタマイズで、明日の学校事務を創りましょう。
- 3 主催 福岡県小中特別支援学校事務職員研究会
- 4 後援(予定) 福岡県教育委員会／福岡市教育委員会／北九州市教育委員会
- 5 期日 令和6年12月6日（金曜日） 受付 9：30～
- 6 会場 福岡市民会館 福岡市中央区天神5丁目1-23（TEL:092-761-6567）
天神クリスタルビル 福岡市中央区天神4丁目6-7（TEL:092-733-1310）
- 7 参加方法 会場参集のみ
- 8 参加者 市町村立学校事務職員、教育委員会事務局職員及び教育関係機関職員
- 9 日程
- | | | | | | | |
|------|-------|-------|-------|------------|-------|-------|
| 9:30 | 10:00 | 10:30 | 12:00 | 12:10 | 13:30 | 16:20 |
| 受付 | 開会行事 | 記念講演 | お知らせ | 昼食
会場移動 | 分科会 | |
- 10 内容 別紙1（全体会および分科会のご案内）をご覧ください。
- 11 参加申し込み 第2次案内（10月中旬以降発出予定）にてお知らせします。
- 12 その他 研究集録の配信や当日の参加方法については、申込み時にご入力いただくメールアドレスにお知らせしていく予定です。同様の情報を福事研webでも掲載いたします。詳細は第2次案内でご確認ください。
- 13 問合せ先 福事研事務局長 戸渡 絵梨（那珂川市立岩戸北小学校）
TEL:092-952-4883 n-iwatosho-daihyou@city-nakagawa.ed.jp



子どもたちが夢を抱き、将来に向かってはばたける学校づくり

FUKUOKA

別紙Ⅰ 全体会・分科会のご案内

記念講演

あなたの足跡が道をつくる
～続ける力とライフワーク～

ラジオDJ

椎葉 ユウ さん

ダンサー・振付師

yurinasia さん

芸術家

西野 カイン さん



定員 600名 福岡市民会館 大ホール

地元で密着して活躍されている方は様々な分野にいらっしやいます。東大を卒業され、教師からラジオDJに転身された椎葉ユウさん。15歳からダンスのインストラクターをすることになり、全国的に活躍される現在でも、水巻町でレッスンを続けておられるyurinasiaさん。福岡県を拠点に全国の街頭で絵を描き、思春期の頃の気持ちに寄りそう西野カインさん。3名の方にお越しいたください。

どんな方にも必ずルーツがあり、最初の第一歩があります。どのような歩みを進めて来られたのか、お話を伺いましょう。閉館を迎える直前の福岡市民会館で、椎葉ユウさんの生ラジオならではのトークに乗せて、心地よくお楽しみください。

第1分科会

幸せな働き方

～〇〇〇〇のための事務～

建築家・作家・アーティスト

坂口 恭平 さん

芸術家

西野 カイン さん

遠賀町立島門小学校 事務職員

神谷 博重 さん

志免町立志免中学校 事務職員

木村 淳 さん



定員 400名 福岡市民会館 大ホール

定時に帰されることだけが働き方改革だと思いませんか？それでは下校時刻と同じです。働いているみなさん一人ひとりが思い描く、理想の働き方達成感の感じ方、おうちでの過ごし方をかたちにしていくことが大切なのではないでしょうか。

『生きのびるための事務』の著者、坂口恭平さんをお招きして、事務職の醍醐味を再発見しましょう。そして、職種を超えたパネルトークを行い、幸せな働き方について、それぞれの立場から描いていきたいと思えます。働き方を決める上で、事務の価値をどのように設定するか、みなさんも一緒に考えていきましょう。

第2分科会

情報発信をカスタマイズする

～報告:アサクラ・ノートの挑戦～

アサクラ・ノート 編集長

山田 謙一郎 さん



定員 200名 福岡市民会館 小ホール

学校内外からの期待に応え、事務をつかさどっていくためには、事務職員は事務的な処理に加えて、物事を伝える方法を身につけていく必要があります。事務だよりを情報発信のツールにすることもおなじみの手法となりました。

今回は、独自のキュレーションで朝倉市のまちおこしを進めるフリーペーパー、アサクラ・ノートに注目したいと思います。美容室を経営される山田さんがどのようにして創刊に至ったのか、デザインのこだわり、発行を続けることでどのような展開が生じたのかなどをお聞きしていきます。

第3分科会

対話でつながる！

事務 × 事務 = ∞

福岡テンジン大学 学長

岩永 真一 さん



定員 75名 天神クリスタルビル3F会議室

多くは一人職の学校事務職員ですが、共同学校事務室の設置などにより、同職種で集う機会も増えてきたのではないのでしょうか。実際話してみると、同じ思いを持っていることに安心したり、違いに驚いたりすることと思えます。

今回は同世代・異世代両方との交流で、実際の「対話」を体験し、その効果を実感していただきます。明日からの業務に生かすことができるものは人それぞれですが、少なくとも「対話」の楽しい思い出はできますし、「対話」を活用したあなただけの新しい仕事の仕方が始まるはずですよ。